

<p>地区名</p>	<p>東村山市</p>
<p>研究主題</p>	<p>自然と向き合い、学ぶ喜びが味わえる理科学習 ～問題解決型の学習を通して～</p>
<p>①研究主題の設定理由</p> <p>児童が主体となり、自然を豊かに感じ、深く知りたいと思う心や、自然の美しさや素晴らしさに感動する心を育てる事が大切であり、これこそが小学校理科の目標にも出されている「自然に親しむ」であると考えた。そこで、児童が疑問や予想を持つ自然事象を授業にとり入れることで、興味・関心が高まり、意欲的に問題を解決していく事ができるのではないかと考え、問題を解決していく過程の中で、見通しをもって考えて、学習する事ができれば、新しい見方・考え方が皆で創り上げる事ができるのではないかと考え、研究主題を設定した。</p> <p>②研究の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実践の中で、児童の自然事象に対する見方や考え方の変容を明らかにしていく。</li> <li>・研究主題に迫るためにふさわしい授業であるかを検証するために年間2回の提案授業の実施。</li> <li>・中学校への学びのつながりを検証するために、年間1回の中学の授業参観及び協議会。</li> <li>・教員の専門性向上のために、年間3回の研修の実施。</li> </ul> <p>③今年度の主な活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 6月7日 東村山市中央公園でのレンジャーによる動植物の教材研究。</li> <li>● 7月5日 中学校授業参観</li> <li>● 11月1日 研究授業① 東村山市立八坂小学校 授業者 澤田幸治 教諭 4年 「身近な自然の観察・すずしくなると」</li> <li>● 12月6日 研究授業② 東村山市立萩山小学校 授業者 保延 恒 教諭 3年 「じしゃくにつけよう」</li> <li>● 1月17日 研修会 次期学習指導要領の解説・留意点について</li> </ul>	